

奥鬼怒 枯木山と芝草山 山行報告

【日 程】 2019.4.6(土)～4.7(日)

【参加者】 CL 柘植(写真、記録) SL 堀田 澤田路 秋本 大木



栃木県と福島県の県境付近の山です

【行 程】

4/5(金) 千葉 21:20⇒0:30 道の駅湯西川 (仮眠)

4/6(土) 枯木山 晴れ

道の駅 5:30⇒6:00 駐車地点 6:20→枝尾根接合部 7:30→南北尾根接合部 8:30
→10:50 県境 1692mピーク 11:15→14:50 駐車地点

枯木山は南会津ではそれなりに有名な荒海山と田代山の間付近にある寂峰。県境からわずかに福島県に入ったところに三角点があり、登山道はない。本当は先週の土日で計画していたが、このエリア天候が悪く、一週間延期して今回の山行となった。



狙った尾根の末端付近に駐車



枝尾根のさらに枝尾根に登る

枯木山に登るのにとくに定まったルートはなく、記録を見てもかなりばらばら。またいずれも9~12時間を要しており、容易には登れないことは覚悟のうえ。今回は距離的に最も短く、また困難さも低そうに思われるルートを選んだ。枝尾根のさらに枝尾根は急ではあるがとくにやっかいな藪もなく、枝尾根接合部に着く。ここから雪が出始めるがアイゼンを着けるほどのことはなく、しばらくは快適に進む。行く手には高くそびえる岩峰があり、地形図から受ける印象とはかなり異なる。基部につくと稜線伝いは困難なことはすぐ分かり、記録にあるとおり左から巻く。いつ復帰するか微妙であったが、下手に登るとやっかいなことになりそうなので、南北尾根接合部まで大きく巻いて通過する。



枝尾根接合部



枝尾根の向こうには怪しげな岩峰が



途中から枯木山方面を望む

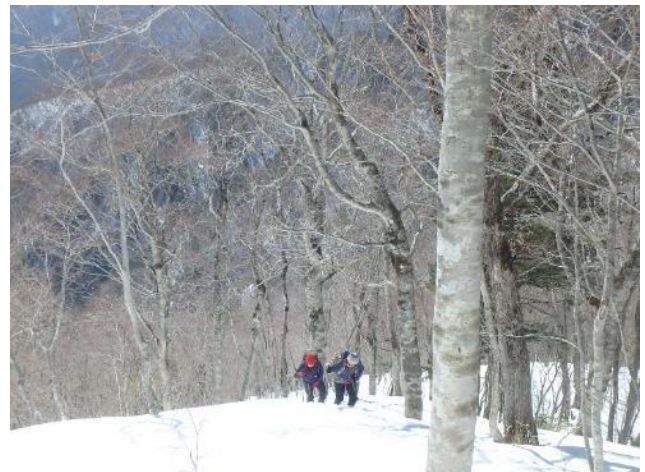


岩峰基部から大きく左巻きに入る

南北尾根に乗ると傾斜も緩み、雪量も増える。しばらくはツボ足で行くが、もぐりが激しくなってきたので適当なところでワカンを装着する。



南北尾根に入ると雪量が一気に増える



急登をこなす大木さんと澤田路さん

このころからベテラン組2人と若手組とのスピードの違いが現れはじめ、登頂を目指すために3名が先行し、後のベテラン2人は先行組が戻ってきたところで合流して一緒に戻るというプランとする。



秋本さん



先行する若手2人、まもなく県境稜線



先行の3名は 10:50 に県境稜線上の 1692mピークに到着する。ここからは眼前に枯木山（上の写真の右奥）が望める。ただ県境尾根を少し下降して見上げる枯木山の稜線は大きな雪庇に囲われており、またその手前の斜面は大きく雪崩れており、これより先に進むのは危険と判断して、再び 1692mピークに戻ってここを本日の最終到達地点とする。しばらく待つと澤田路さんと大木さんも登ってきて、ここを本日のGOALとすることを伝える。ここはわずかに枯木山本峰より低い展望としては勝っていると思われる。東には近くに荒海山、遠くには男鹿山塊から那須連山。南には日光連山、西には田代山方面、北には広大な南会津の山々の爽快な展望が広がる。しばしの休憩ののちに往路を慎重に戻る。帰りもそれなりに時間を要し、駐車場には 15 時前の帰還となった。



県境稜線上の 1692mピークで記念写真



東には豪快な荒海山



南には日光連山



西には田代山から尾瀬への稜線



高原山のハタケマツスキー場もくっきり



往路の尾根を戻る

4/7(日) 芝草山 曇り

湯西川温泉 5:45⇒6:05 大岩コース駐車地点 6:15→大岩 7:35→8:10 芝草山 8:25
→大岩(ロープワーク訓練)→10:50 駐車地点

本日は栃木 100 名山の芝草山、登山道のありがたさを噛みしめながら登る。今日は高曇りの天候で昨日枯木山にして本当によかったと思う。写真で見た大岩はなかなかの岩場だが、左から岩の割れ目をロープ伝いに容易に登れる。急なところも太い木の根が張り巡らされているので、ロープをつかまなくても登れる。その上は冬枯れの景色で、30 分ほどの登りで芝草山の山頂についた。昨日と比べると木が鬱陶しいが、目視やスマホアプリでの山名同定でわいわいやって楽しむ。



大岩コースの登山口



大岩のロープ場



山頂への道



山頂（藪のなかみたいだが標識だけ）



右手の木に隠れた峰は荒海山



大岩の巻きの下りでロープワーク訓練

あとは下山するだけなので、途中で簡易ハーネスを作って、半マストでの懸垂下降の練習などを行う。せっかく補助ロープを持ってきたし、たまにはやっておかないといざというときに忘れてしまうので。下山したら温泉でのんびりしようとか、美味しい蕎麦を食べようとか、そういう声はなぜか出ず、せっかく早く下山したので高速が混まないうちに帰ろうという声が優勢で、西那須野塩原ICから（車中で残りの行動食を消化して）一路千葉を目指し、15時くらいには着いてしまった。

今回は枯木山メインの山行、残念ながら目前であきらめたが、とても充実した山行でよかった。枯木山のような県境上の山は別として、県北の芝草山付近には手ごろな山がたくさんあるようで、紅葉の時期や3月の残雪期の雪山として訪問するのも楽しそうです。

山行報告＆写真：柘植